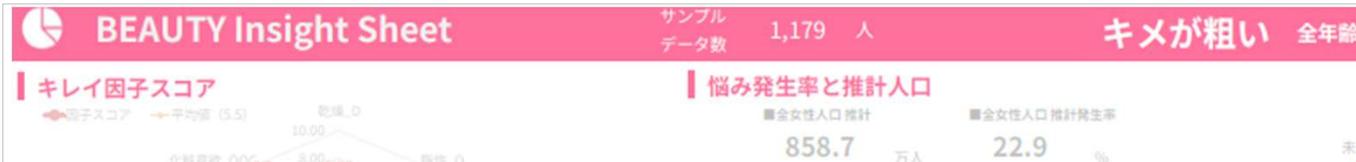


# BEAUTY Insight Sheet ご利用マニュアル (第1版/2025年8月~)



## B① 女性の肌と化粧感覚の美容8因子

- ・5,000人データのスコア平均値【統計モード】
- ・スコアは1~10点の10段階ポイント

※肌診断ではひとりひとりのスコアをデータベースと比較【診断モード】  
 B2Cでは④を利用します  
 B2B（接客カウンセリング）では⑤⑥⑦も利用します

**B③** 肌診断チャートでは女性本人の自覚とは別に統計的に算定される「**真の肌質**」を25ゾーンごとに割り当てて判定します

【Dドライ肌/Oオイリー肌/M混合肌/Nノーマル肌】  
 肌質構成比の円グラフはこの集計結果です

D	D	M	M
D	D	M	M
D	M	M	O
N	N	O	O
N	N	O	O

## B⑧ 発生倍率（計算式）

当該条件の発生率 ÷ データ発生率

- A：キメの粗さに悩む女性での若々しさが気になる発生率=87.3%
- B：全女性での若々しさが気になる発生率=69.2%
- 発生倍率=1.26倍 (A÷B)

### 【発生倍率の目安】

- ・およそ1.2倍を超えると「関連性がある」と判断
- ・およそ1.4倍を超えると「強い関連性で発生」と判断

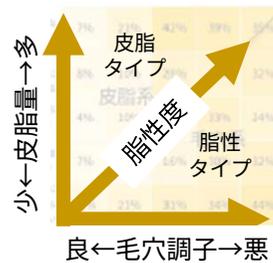
## BH② ブルーラインで困ったデータは公開可です

このまま、あるいは加工してご利用ください。「アイピーコーポレーション」のクレジットを必ずお付けください。他のデータの公開は原則不可ですが、公開したいご意向があればご連絡ください。用途・目的・公開範囲で個別に判断いたします



**B④** 肌診断チャート  
 肌質・肌タイプを可視化します

「肌の調子」や肌タイプは「乾燥」と「脂性」のバランス感覚で自覚されています



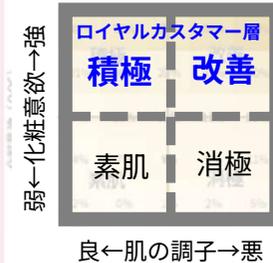
**B⑤** 脂性チャート  
 皮脂の多さと毛穴の調子で「脂性度」を測定します

皮脂量が減少しても脂性度が高いままの理由を説明できます



**B⑥** お化粧チャート  
 「隠そうとする意識」と「土台改善意識」で「化粧意欲」を測定

- ※メイク指向：隠す意識
- ※メイク指向：土台改善意識



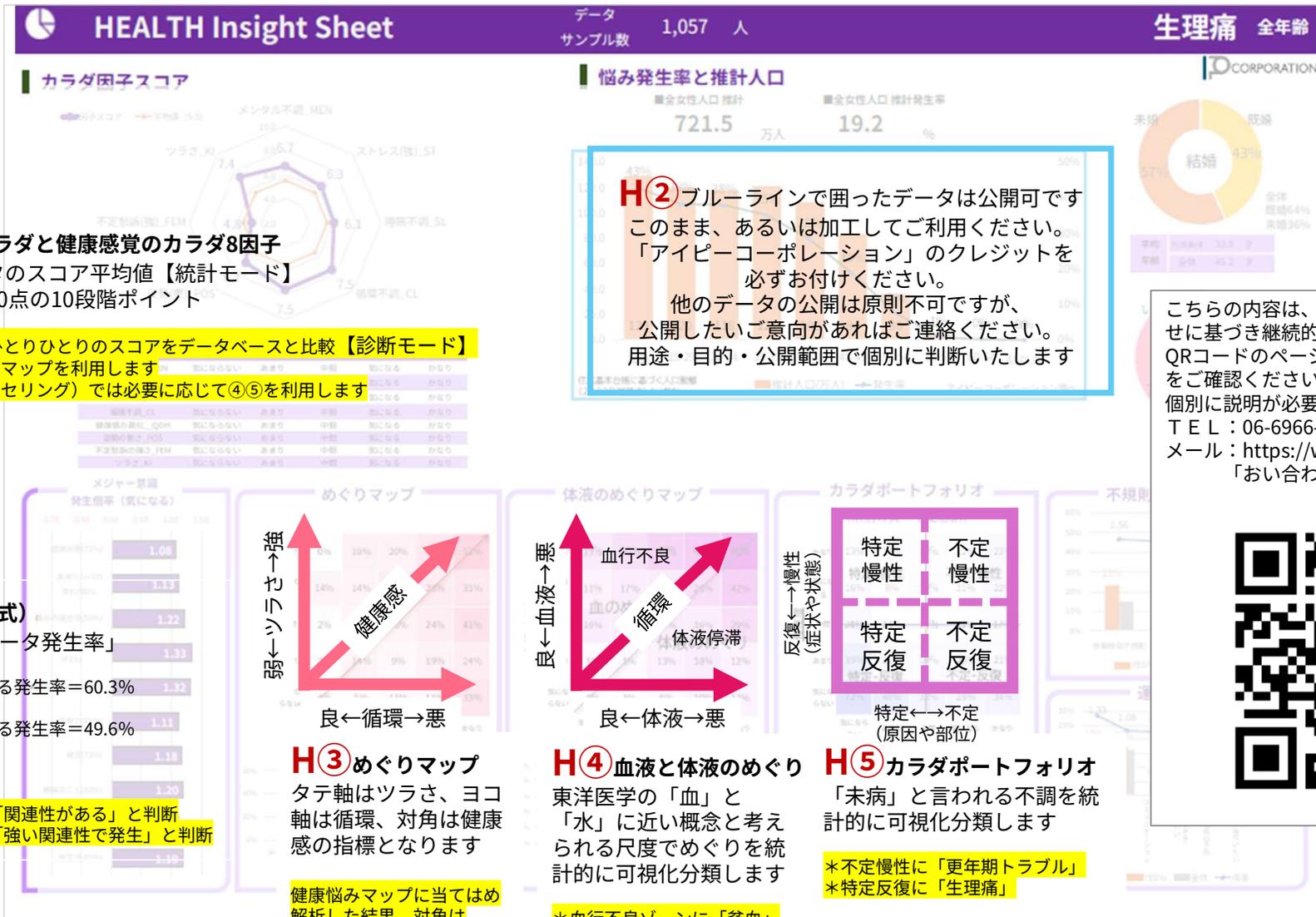
**B⑦** 化粧ポートフォリオ  
 女性の化粧行動を可視化

- 素肌派：すっぴんOK
- 積極派：お化粧好き
- 改善派：機能を求める
- 消極派：化粧を控えている

こちらの内容は、お客様からのお問い合わせに基づき継続的に更新してゆきます。QRコードのページにアクセスして最新情報をご確認ください。個別に説明が必要な時はお連絡ください。TEL：06-6966-1401  
 メール：https://www.ipcorp.co.jp/「お問い合わせ」から



# HEALTH Insight Sheet ご利用マニュアル (第1版/2025年8月~)



**H① 女性のカラダと健康感覚のカラダ8因子**  
 ・5,000人データのスコア平均値【統計モード】  
 ・スコアは1~10点の10段階ポイント

※カラダ診断ではひとりひとりのスコアをデータベースと比較【診断モード】  
 B2Cでは③めぐりマップを利用します  
 B2B（接客カウンセリング）では必要に応じて④⑤を利用します

**H②** ブルーラインで囲ったデータは公開可です  
 このまま、あるいは加工してご利用ください。  
 「アイピーコーポレーション」のクレジットを  
 必ずお付けください。  
 他のデータの公開は原則不可ですが、  
 公開したいご意向があればご連絡ください。  
 用途・目的・公開範囲で個別に判断いたします

こちらの内容は、お客様からのお問い合わせに  
 基づき継続的に更新してゆきます。  
 QRコードのページにアクセスして最新情報  
 をご確認ください。  
 個別に説明が必要な時はご連絡ください。  
 TEL：06-6966-1401  
 メール：<https://www.ipcorp.co.jp/>  
 「お問い合わせ」から



**H⑥ 発生倍率（計算式）**  
 当該条件の発生率 ÷ データ発生率  
 A：生理痛に悩む女性での  
 痛みの諸症状が気になる発生率=60.3%  
 B \* 全女性での  
 痛みの諸症状が気になる発生率=49.6%  
 発生倍率=1.22倍 (A ÷ B)

【発生倍率の目安】  
 ・およそ1.2倍を超えると「関連性がある」と判断  
 ・およそ1.4倍を超えると「強い関連性で発生」と判断

**H③ めぐりマップ**  
 タテ軸はツラさ、ヨコ軸は循環、対角は健康感覚の指標となります  
 健康悩みマップに当てはめ解析した結果、対角は「トータルな健康感覚」を示す指標であると結論

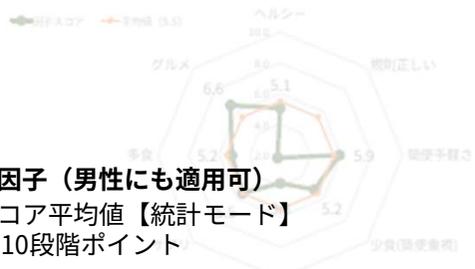
**H④ 血液と体液のめぐり**  
 東洋医学の「血」と「水」に近い概念と考えられる尺度でめぐりを統計的に可視化分類します  
 \* 血行不良ゾーンに「貧血」  
 \* 体液停滞ゾーンに「むくみ」

**H⑤ カラダポートフォリオ**  
 「未病」と言われる不調を統計的に可視化分類します  
 \* 不定慢性に「更年期トラブル」  
 \* 特定反復に「生理痛」

# NUTRITION Insight Sheet ご利用マニュアル (第1版/2025年8月~)

**NUTRITION Insight Sheet** サンプルデータ数 1,006 人 朝食を抜くことが多い 全年齢

## 食生活因子スコア



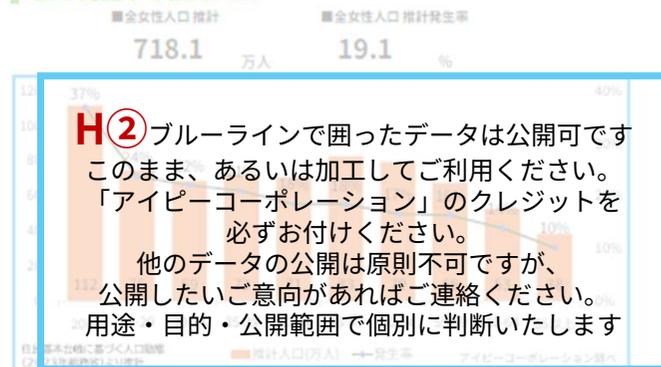
### H① 女性の食生活8因子 (男性にも適用可)

- 5,000人データのスコア平均値【統計モード】
- スコアは1~10点の10段階ポイント

※食生活診断ではひとりひとりのスコアをデータベースと比較【診断モード】

ヘルシー H2	ヘルシー H1	ヘルシー H0	ヘルシー H3	ヘルシー H4
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い
非常に高い	高い	中間	低い	非常に低い

## 悩み発生率と推計人口



**H②** ブルーラインで囲ったデータは公開可です。このまま、あるいは加工してご利用ください。「アイピーコーポレーション」のクレジットを必ずお付けください。他のデータの公開は原則不可ですが、公開したいご意向があればご連絡ください。用途・目的・公開範囲で個別に判断いたします



### H③ 食生活ポートフォリオ

健康指向と規則正しさ指向を総合して可視化分類します

サプリ指向が強い人ほど「ヘルシー不規則」ゾーンに集まる傾向。ヘルシーを意識するが、主にライフスタイル要因による不規則な食生活をサプリメントで補う傾向がうかがえる



シートでは9番目の因子として、ポートフォリオ対角の値を10段階で算定・表示している  
「ヘルシーで規則正しい食生活意識」

例：朝食を抜くことが多い=4.9点 (平均5.5点) よく噛むことを意識している=7.2点

### H④ 発生倍率 (計算式)

当該条件の発生率 ÷ データ発生率  
 A：朝食を抜くことが多い女性でのスタイル重視でダイエット中の発生率=15.7%  
 B：\*全女性でのスタイル重視でダイエット中の発生率=11.6%  
 発生倍率=1.36倍 (A÷B)

- 【発生倍率の目安】
- およそ1.2倍を超えると「関連性がある」と判断
  - およそ1.4倍を超えると「強い関連性で発生」と判断

シートでは  
 ・健康・ダイエット食材の利用率 (10品目比較)  
 ・ダイエット目的 (4目的比較) を計算表示している

健康・ダイエット食材10品目
玄米、雑穀米など
豆乳 (調整、無調整)
グラノーラ、フレーク類
オートミール
もち麦などの麦類
大豆ミート (ハンバーグなど)
豆乳・豆腐シュレッド
全粒粉パン・パスタなど
ベーグル、ライ麦パンなど
代替米 (カリフラワーライス、こんにゃく米など)

ダイエット中女性の目的
スタイルを良くしたい
健康な身体でいたい
身体の動きを軽くしたい
生活習慣病の予防

こちらの内容は、お客様からのお問い合わせに基づき継続的に更新してゆきます。QRコードのページにアクセスして最新情報をご確認ください。個別に説明が必要な時はご連絡ください。  
 TEL：06-6966-1401  
 メール：<https://www.ipcorp.co.jp/>  
 「お問い合わせ」から